

学校づくり・地域づくりのスクールソーシャルワーク ～メゾ・マクロの実践方法～

今年度の香川SSWセミナーは基調講演に福岡市教育委員会のSSWerとして活躍中の坂本美紗氏を迎え、メゾ・マクロの実践に焦点を当て学びを深めてまいります。

基調講演

スクールソーシャルワーカーが行う子どもを支える環境作り ～メゾ・マクロの視点から～

講師 福岡市教育委員会

スクールソーシャルワーカー 坂本 美紗 氏

講演概要

国が「チーム学校」の専門スタッフとしてスクールソーシャルワーカー(以下、SSWer)を位置付けたことに伴い、学校現場においてSSWerに求められる役割に昨今スポットが当たっています。ミクロレベルでの働きかけにとどまらず、メゾ・マクロレベルでの働きかけとしてSSWerには何ができるのか。実践報告も交えながら、皆様と考えていきたいと思ひます。

坂本 美紗 (さかもと みさ)

大学卒業後、福岡市を中心に福岡県内でスクールソーシャルワーカーとして勤務する。現在は、福岡市教育委員会に所属し、専門的な広い視野で子どもを多角的に捉え、学校・地域づくりのスクールソーシャルワークを展開している。また、福岡県スクールソーシャルワーカー協会運営委員としても活躍する新進気鋭のスクールソーシャルワーカーである。



開催日時

2018年11月17日(土) 11:00～15:30

プレ企画受付10:30～ セミナー受付12:00～

開催場所

ユープラザうたづ 1階 視聴覚室

住所 香川県綾歌郡宇多津町浜六番丁88番地

主な日程

10:30～ プレ企画受付

11:00～12:00 プレ企画

12:30～ セミナー受付

13:00～14:30 基調講演

14:45～15:15

グループワーク(シェアリング)

客観的なアセスメント法

講師 四国学院大学社会福祉学部

教授 富島 喜揮 氏

(香川県高校教育課SSWer)



講演概要

的を得た介入をするためにはアセスメントが大切になってきますが、時として支援者の感情が優先して的外れなアセスメントとなることがあります。

講義では、「生徒支援のためのリスクアセスメント・チェックリスト」をもとに客観的なアセスメント法について皆さんと一緒に考えます。

***こちらは入場無料となっております。是非ご参加ください。**

富島 喜揮 (とみしま のぶき)

四国学院大学社会福祉学部教授

専門領域は精神保健福祉、スクールソーシャルワーク

善通寺市いじめ防止対策委員会会長、日本精神保健福祉士協会子ども・スクールソーシャルワークプロジェクト委員、日本学校ソーシャルワーク学会査読委員、他多数の社会的活動を務める。『学校ソーシャルワーク演習』(ミネルヴァ書房、2010年、共著)、『スクール(学校)ソーシャルワーク論』(中央法規、2012年、共同編集者)、『よく分かるスクールソーシャルワーク』(ミネルヴァ書房、2012年、共著)、他著書多数。

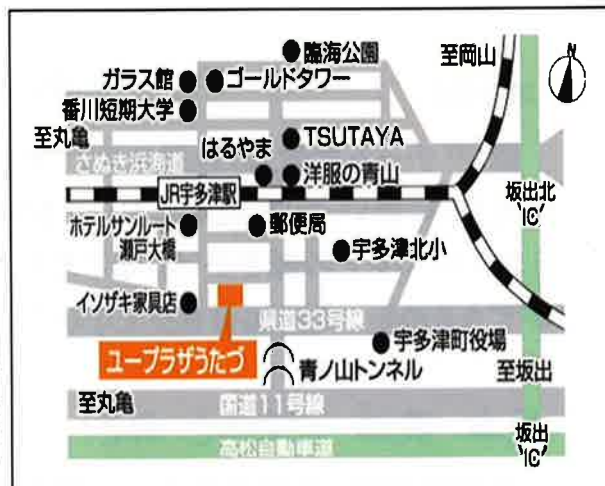
会場アクセス

- ・お車でお越しの方は坂出インターチェンジより約15分
- ・JRでお越しの方はJR宇多津駅南口より歩いて徒歩5分

参加費

1000円 (学生 500円)

*当日受付にて承ります。



申し込み方法

※申し込み締め切り11月10日(土)

参加ご希望の方は、下記メールアドレスに、件名をセミナー参加希望とし、氏名・所属・連絡先(携帯電話可)を明記の上、ご送信ください。または、下記の欄に記入の上、コピーを郵送でお送りください。

*知り得た情報は、今回のセミナー以外では使用いたしません。

- ◆メールアドレス kagawa.k.ssw@gmail.com
- ◆郵送先及び問い合わせ先 香川スクールソーシャルワーカー協会事務局
〒765-8505 香川県善通寺市文京町3-2-1
四国学院大学社会福祉学部 西谷研究室

| | |
|-------------|--|
| 氏 名(ふりがな) | |
| 所 属 | |
| 連 絡 先(電話番号) | |

後 援 (予定)

香川県教育委員会、四国学院大学、社会福祉法人香川県社会福祉協議会、一般社団法人香川県社会福祉士会
香川県精神保健福祉士協会、香川県ソーシャルワーカー協会、香川県医療ソーシャルワーカー協会
四国新聞社 (順不同)